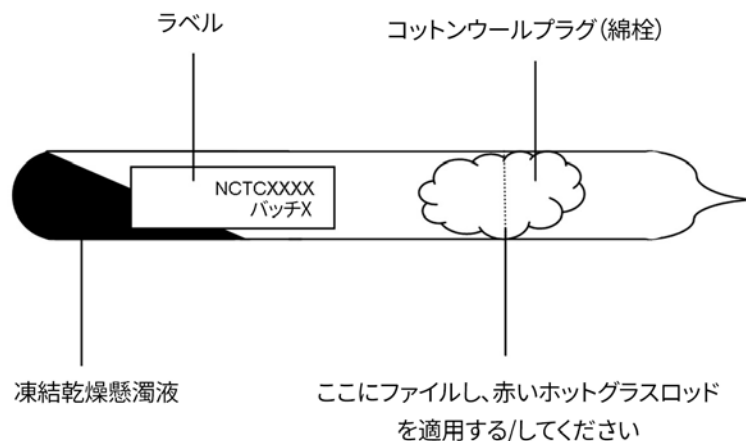


NCTCガラス製アンプルの開封および凍結乾燥材料の再構成のガイド

オンラインで入手できる個々の製品の具体的な詳細については、製品安全データシートと試験成績書を参照してください。 www.phe-culturecollections.org.uk/products/bacteria/browse



1. 試料受領後、アンプルを $4^{\circ}\text{C} \pm 10^{\circ}\text{C}$ で保管します。
2. **安全警告：危険な病原体充填のアンプル** (www.phe-culturecollections.org.uk/orderinginfo/conditionsofsupplyofmicrobialpathogens 参照) は、適切な危険病原体諮問委員会 (Advisory Committee on Dangerous Pathogens : ACDP) の汚染レベルの下で開封され、また危険な病原体を取り扱う際の排気から保護する安全キャビネットにおいて (英国バイオハザード対策用クラス I、II、IIIキャビネット)、エアゾールの吸入から作業者を保護するように設計される必要があります。
3. 培養はチューブの回転端で読み取り、アンプルの内側または外側のペーパー上の番号で識別します。内容物は真空の中に熔封されているので、アンプルを開封する際には注意が必要です。
4. アンプルを折って開封する場合：
 - 適切な消毒剤を使用し、ガラス製アンプルの外側をそっと消毒します。ダイヤモンドカッター、ダイヤモンドペンまたはガラスファイルを使用し、コットンウールプラグの中央部にあたるアンプル周囲に深いスコア (傷) を付けます。
 - アンプルを消毒用ワイプで包みます。さらに、アンプルを折ったときにガラスが侵入するのを防ぐために適切な保護層を確保する目的で、アンプル外側周囲にペーパータオルを巻き付けます。必ず確実に、手袋と保護メガネ、実験用白衣を着用し、また安全キャビネット内で作業するようにしてください

- - スコアマークを付けた場所を包んでアンプルを折ります。
 - ガラスの破片がティッシュに存在する可能性があるので注意してアンプルを慎重に開封し、アンプルの先端とともにティッシュをシャープスコンテナに捨てます。
 - アンプルが折れると空気が入り、プラグでろ過されます。プラグには乾燥した培養物が浸み込んでいる場合があります、処分する必要があります。プラグに直接触れないでください。アンプルの先端から外れた場合はピンセットで取り外します。
 - 次のステップ 6 に進み、アンプルの内容物を再構成するための指示に従ってください。
5. 熱源を使用してアンプルを開く場合：
- 適切な消毒剤を使用し、ガラス製アンプルの外側をそっと消毒します。ダイヤモンドカッター、ダイヤモンドペンまたはガラスファイルを使用し、コットンウールプラグの中央部にあたるアンプル周囲に深いスコア（傷）を付けます。
 - 細いガラス棒またはキャピラリーピペットを先端が赤熱して溶けるまで加熱します。次に加熱した端をスコアマークに素早くしっかりと当ててアンプルを折ります。短い亀裂のみが発生した場合は、この時点で軽く叩いて包囲を仕上げます。
 - アンプルを折る最初の試みが失敗した場合は、加熱したガラスの新しい部分を使用して繰り返します。融解した先端の直径は 2~3mm 以下である必要があります。それでもアンプルが折れない場合は、数分間冷やしてください。スコアマークを確認し、必要に応じてスコアを付け直し、より深くて長いマークを作成します。必ず確実に、使用するガラス棒／キャピラリーが十分に加熱され、冷却する前にスコアマークに素早く当てられるようにしてください。
 - アンプルが折れると空気が入り、プラグでろ過されます。プラグには乾燥した培養物が浸み込んでいる場合があります、処分する必要があります。プラグに直接触れないでください。アンプルの先端から外れた場合はピンセットで取り外します。
 - 次のステップ 6 に進み、アンプルの内容物を再構成するための指示に従ってください。
6. 再構成：

- パスツールピペットを使用し、約 0.5ml のブロス（標準の栄養ブロスを使用することができます）を必要に応じて血液の濃縮が起きた場合にアンプルに加え、内容物を 5～10 分間再水和させます。エアロゾルの起泡や発生を避けるために内容物を注意深く混ぜます。
- ガスと培養の要件に応じて、ブロス懸濁液を適切な培地に二次培養し、その際は好ましくは固形培地が含まれることが選択され、単一のコロニーを取得し、かつアンプル開封中に取り込む可能性がある空中汚染物質を検出する必要があります。選好性生物の場合、0.5 ml の再構成アンプルの内容物全体を適切な培地に使用することをお勧めします。
- 使用済みアンプルをシャープスコンテナに捨てます。